

会 議 録			
令和5年度 第19採択地区教科用図書 第3回選定委員会			
招集年月日	令和5年7月14日(金)	開会場所	行田市教育委員会 2AB会議室
開閉の時刻 及び宣言者	開会 7月14日(金) 13時00分 閉会 7月14日(金) 15時00分	司会	教育指導課長
会長	行田市教育研究会長	副会長	小学校校長会長
席次番号	出席の委員	摘 要	
1	行田市教育研究会長		
2	小学校校長会長		
3	中学校校長会長		
4	行田市PTA連合会長		
5	教育指導課長		
議 事 参 与 者			書 記
教育指導課指導主事兼主幹			教育指導課指導主事兼主幹

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司会	開会
会長	あいさつ
司会	議事に入る。議事の進行については、第19採択地区教科用図書選定委員会要項第9条2項により、第19採択地区教科用図書選定委員長様にお願ひする。
会長	はじめに、第19採択地区教科用図書選定委員会要項第12条により、次第（1）の「協議」は公開、（2）の「選定」は非公開といたしたいと思うが、よろしいか。 【全委員承認】
会長	事務局。傍聴される方は、来られているか。 傍聴する方がいたら、傍聴について説明し、案内をお願いする。
事務局	（事務局より傍聴人に説明する。） ※傍聴人規則の説明 ※（1）の「協議」は公開、（2）の「選定」は非公開についても説明し、説明後、2AB会議室へ案内する。 （傍聴人着席）
会長	それでは、協議に移る。これまで各自で調査研究してきたこと、前回の報告や学校からの報告等を参考に、御意見を出していただければと思う。協議の進め方は、国語から1教科ごとに進めていくことでよいか。 （賛成の意見）
会長	協議に入る。 国語について、御意見をお願いする。
委員 B	・3つのどの教科書会社も、その学年で学ぶことが巻頭で明確に示されていることで、児童は見通しをもつことができてよい。とくに光村は前学年等で学んだことも示されていて、振り返りながら見通しをもつことができるのではないかと感じた。学び方についても、学習過程が明示され全体の流れを児童が捉え、見通しをもって学習に取り組むことができるよう、とても工夫を感じた。
委員 C	・各社読書に慣れ親しむための工夫が見られ、冊数だけでなく読書に興味をもつよう、紹介文などにも各社の工夫が良かった。あとは、国語において漢字は重要な学習の一つであると思う。各ページの下段に新しく習う漢字が示されているが、東京書籍と光村においては音読み・訓読みとも示され、教育出版におい

委員 D	<p>ては書き順が示されているなどとてもよい工夫がされていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字については、習った漢字や言葉を生かして文章を作る単元がその都度用意されていて、思考力がつくと思った。各教科書において場面やイラスト、書かせ方などに工夫が見られた。特に光村はわかりやすく、児童が取り組みやすいように感じた。 ・言語活動はただ知識をつけるだけでなく、自ら考え、アウトプットしたり、多様な考えに触れて考えを深めたりする上で大切であると考えてみさせてもらった。報告にもあったが、教育出版の「読むこと」を通して得られる思いや考えを、書きまとめる、伝え合う、報告し合うなどの多彩な言語活動によって表現する活動を多く取り入れていると感じた。 ・ICTの活用が求められる中、各社二次元コンテンツの内容が充実したように感じた。作者や筆者の思いを知ることができたり、活動の動画を見ることができたりし、より学び方や考え方を深めるため工夫されているように思った。 	
委員 A		
委員 E		
会長		
		<p>国語については以上でよろしいか。</p> <p>【全委員承認】</p>
会長		<p>次に書写について御意見をお願いします。</p>
委員 D		<ul style="list-style-type: none"> ・3年生で、はじめての毛筆の説明ページはどの教科書も見開きの大きな写真でわかりやすく工夫されていた。教育出版は横文字での説明や重要語句を太字にするなどの見やすい工夫が感じられた。また、筆の持ち方の説明についても、小筆や鉛筆の持ち方との違いが比較でき、わかりやすいと感じた。 ・ねらいと振り返りの一体といった視点では、とてもシンプルだったのが光村だと感じた。
委員 C		<ul style="list-style-type: none"> ・ふり返しといえば、教育出版は毛筆学習のはじめに「ためし書き」を、おわりに「まとめ書き」をすることにより、1時間での字の変容が見られてよいと感じた。
委員 A		<ul style="list-style-type: none"> ・葉書や手紙の書き方、案内状の書き方、国語ノートの書き方など、書写の学習が生かす活動がどの教科書にもあった。説明が見やすいのは光村、情報量が多いのは東京書籍だと感じた。
委員 E		<ul style="list-style-type: none"> ・教育出版の「書いて伝え合おう」では、書いた文字を比べて話し合ったり、気付いたことを伝えあったりする活動は表現力が高まったり、自らの気付きを促したりするのに効果的であると感じた。
委員 D		
会長	<p>書写については以上でよろしいか。</p> <p>【全委員承認】</p>	
委員 D		
会長	<p>次に社会・地図に分けて御意見をお願いします。 まず社会について御意見をお願いします。</p>	
委員 E	<ul style="list-style-type: none"> ・社会科は3年生から始まるが、どの教科書も1・2年生の生活科での学習をふり返ったり、学習の進め方や教科書の見方、使 	

委員 C	<p>い方などを説明したりして、学習への見通しをもつことができる工夫があった。中でも東京書籍は生活科と3年生で学ぶ社会科の学習とのつながりが一目でわかると感じた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の進め方などの見通しをもつことは、大切だと思う。教育出版の「次につなげよう」は、もっと知りたいと児童の学習意欲を向上させるのも大切だと感じた。
委員 B	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的事象の見方・考え方を意図的に働かせる問いや投げかけは各社あり、児童の思考と、主体的な学びにつながるように工夫されていると感じた。
委員 D	<ul style="list-style-type: none"> ・6年生の年表の記載については、教育出版が表裏ではなく、見開きの一枚として見ることができ、歴史の長さを感じることができる。主な人物の表記は日文が見やすいと感じた。
委員 A	<ul style="list-style-type: none"> ・写真やイラスト、表やグラフ、ワイド版の紙面や折込ページなどを収載し、それぞれの資料に資料番号が付けられていたと報告にあったが、社会科での情報を読み解き調べる力をつけるためにも、そうした工夫は大切であると感じた。
会長	<p>社会については以上でよろしいか。</p> <p>【全委員承認】</p>
会長	<p>次に、地図について御意見を願います。</p>
委員 C	<ul style="list-style-type: none"> ・帝国書院は、「地図って何だろう」「地図のやくそく」「地図帳の使い方」など、地図学習の導入がわかりやすく書かれている。また、発達段階に配慮して地図を使い分けられるようにするなど「誰もが使いやすい地図帳」であると感じる。
委員 E	<ul style="list-style-type: none"> ・初めて地図に触れる児童にもわかりやすい。
委員 D	<ul style="list-style-type: none"> ・東京書籍は、絵や図が多く、漫画テイストになっていて児童の関心・意欲を高めるような工夫がされている。プチ情報が載っているのも子供たちが楽しいと感じると思う。
委員 B	<ul style="list-style-type: none"> ・帝国書院の各地方によって二次元コードが読み込めるようになっているのもおもしろいと思った。各地方の特色を知ったり、埼玉県と比べたりしながら深い学びができるように工夫がされていると感じる。
委員 A	<ul style="list-style-type: none"> ・東京書籍は、都道府県の情報が豊富に掲載されている。また、日本の伝統文化についても写真があり、資料として活用できる。
会長	<p>地図については以上でよろしいか。</p> <p>【全委員承認】</p>
会長	<p>次に、算数について御意見を願います。</p>
委員 D	<ul style="list-style-type: none"> ・どの教科書も日常生活と学習のつながりは大切で意識させるものとなっている。算数での学習がどの生活場面とつながり、どのように問題解決することができるのか示されており、算数を身近に感じられるものとなっている。

委員 E	<ul style="list-style-type: none"> 算数は、図形や立体は捉えにくいものだが多角的に捉え、イメージする必要が出てくるが、二次元コードで動画を見ることができなものもあり、イメージすることが苦手な児童にとって良い支援になると感じた。日本文教出版では、図形のシミュレーションが豊富で、イメージしやすい工夫がされていた。
委員 B	<ul style="list-style-type: none"> 学習した内容を深めるために、発展的な課題や問題、補充問題等が用意されている。特に東京書籍では、補充問題が難易度別に用意されているため、個に応じた個別最適な学習につなげることができると思う。
委員 C	<ul style="list-style-type: none"> 「見方・考え方」を育み働かせる場面が設定されており、深い学びにつなげる工夫がされている。啓林館では、二次元コードから、見方・考え方に繋がる動画が付いていた。
委員 A	<ul style="list-style-type: none"> 算数では、学年を重ねるごとに、つまずきが増え、苦手意識を持つ児童が増える。そのため、どの教科書も導入の工夫をしており、例えば、学校図書では、子供の疑問から親しみやすい問題場面とされていたり、教育出版では、算数の問題をモデル化して、目的意識をもって取り組めるようにしたりと工夫が見られた。
委員 D	<ul style="list-style-type: none"> どの教科書会社も、私の時にはなかったプログラミング的思考を育むための取り組みが入っており、情報活用能力を育むことも意識したつくりとなっている。
会長	<p>算数については以上でよろしいか。</p> <p>【全委員承認】</p>
会長	<p>次に、理科について御意見を願います。</p>
委員 E	<ul style="list-style-type: none"> 理科の授業では、実験や観察を安全に行わなければならない。そのため、教科書での表示の工夫やマークや文字の色などで分かりやすくする必要があると思うが、どの教科書会社も写真やマークなどで分かりやすく表示されているので、安全面は意識されたものとなっていた。
委員 C	<ul style="list-style-type: none"> 理科に対して意欲的に授業をスタートできるように、導入で大きな写真を載せたり、問題を見出すことができるようにしたりと工夫がされていた。東京書籍では、問題解決の課程が1つの「学びのライン」でつながっており、児童が学びの流れを目で追いながら、どんなことを考え進めていけばよいか分かるものとされている。
委員 B	<ul style="list-style-type: none"> 啓林館は巻末で「わくわくCBTチャレンジ」が設けられており、これから始まるCBT化も来年度本格的になるので面白いと思った。
委員 E	<ul style="list-style-type: none"> 理科の見方・考え方を働かせる場面がどの教科書会社でも設けられており、教育出版では、「見方のカギ」や「考え方のカギ」として対話形式で示しており、東京書籍では、見方・考え方を働かせる場面でヒントを具体的に示し、考えを広げ深める工夫がされていたことがよい。
委員 A	<ul style="list-style-type: none"> どの教科書も二次元コードが付いており、読み取ることで、画像や動画で実験や実物の写真や動画を示し、目で見て理解でき

委員 D	<p>るように工夫されている。また、学校図書は、理科モンスターとして、「資質・能力」の育成を示す場面を示しており、児童の興味関心を引くものとしていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大日本図書はキャラクターの台詞で児童の学びをサポートしている。台詞の中には、考えさせるような内容にもなっており、児童が、続きを考えながら学ぶことができる工夫がされている。
会長	<p>理科については以上でよろしいか。</p> <p>【全委員承認】</p>
会長	<p>次に、生活について御意見を願います。</p>
委員 B	<ul style="list-style-type: none"> ・分量に差はあるが、幼児期の学びを小学校の学びにつなげる「スタートカリキュラム」がどの教科書でも見られている。イラストや画像を多く掲載することで児童の興味関心を高めるのを工夫していた。
委員 A	<ul style="list-style-type: none"> ・写真やイラストも大きく掲載したり、動きがあつたりといった工夫が見られ、低学年の児童が楽しみながら意欲をもって学習に取り組めるようになってきていると思う。
委員 C	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校での学習の仕方や流れについて学ぶことも大切だと思う。その点において、各活動における約束や注意点について教科書に示されているのは児童にとっても教師にとっても助かると感じた。
委員 E	<ul style="list-style-type: none"> ・観察をする際の視点や、育むべき資質・能力についてわかりやすく示している教科書もあり、児童の学びを支援する工夫がどの教科書にも見られてすごいと感じた。
委員 B	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元バーコードを読み取ることで動画や音声などの様々なコンテンツを活用できるのは、低学年という発達の段階を考えると教育的効果が高まると感じる。
委員 E	<ul style="list-style-type: none"> ・東京書籍に見られるような「ほんとうのおおきさいきものずかん」は、本物の大きさと詳しく描かれているので、児童が実際の生き物を想像しながら学習を進めるのに効果的だと感じた。
委員 D	<ul style="list-style-type: none"> ・光村図書の「ひろがるせいかつじてん」は切り離しができるので、タブレットなどを持ち運びせずに資料を活用することができると思った。
委員 C	<ul style="list-style-type: none"> ・生活科の学習は、中学年の理科や社会科につなげるという視点も大切だと感じた。その点では、教育出版のようにコラムや特設ページで、発展的な内容を扱うのも大切だと感じた。
会長	<p>生活については以上でよろしいか。</p> <p>【全委員承認】</p>
会長	<p>次に、音楽について御意見を願います。</p>
委員 E	<ul style="list-style-type: none"> ・「題材のねらい」や「学習目標」などが単元ごとに示されており、本時の活動を通して、何を学ぶのか、次の学習にどのよう

委員 B	<p>につながるかといった視点を大切にしていると感じた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「題材のねらい」等だけでなく、巻頭に「学習マップ」で1年間の学習内容を示してあり、両方の教科書において児童が見通しをもって主体的に学ぶことを大切にしている。 ・タブレットを用いて、音楽を聴くだけでなく、演奏方法や楽器における解説動画や資料などを見ることができ、学びを深める工夫が充実していると感じた。 ・動画等もそうだが、教科書に載せてあるイラストや写真にも工夫が見られ、特に共通歌唱教材では、季節感や情景、文化について想像しやすくなっていると思った。 ・教育出版では、「音のスケッチ」として、文字やイラスト、活動例を示すことで、他の教材と関連させながら児童の発想を生かした音楽づくりができるような工夫がされていると感じた。 ・教育芸術社では、体験型の鑑賞学習や調べ学習のための資料が掲載されており、音楽を通して日本や諸外国の文化に触れるといった国際的な視点での工夫があると感じた。
委員 D	
委員 A	
委員 C	
委員 E	
会長	<p>音楽については以上でよろしいか。</p> <p>【全委員承認】</p>
会長	<p>では、ここで、15分の休憩を入れたいと思う。</p> <p>【休憩】</p>
会長	<p>それでは、続きをはじめさせていただきます。</p> <p>次に、図画工作について御意見を願います。</p>
委員 D	<ul style="list-style-type: none"> ・図工の教科書であるので、どちらの教科書会社も写真が大きく、書体、色、文字の大きさなども見やすく工夫されている。また、学年ごとでタイトルが変わっており、発達段階に応じた表現となっていた。どちらの出版社も安全面について、しっかりと注意喚起されており、用具の使い方を学ぶためのポイントがまとめられている。 ・開隆堂は、作品例の写真が大きく見やすいと感じた。日本文教は、やや小さい写真となっているが、参考の作品が多くなっている。開隆堂では、児童生徒を多く登場させ、児童のつぶやきから見方・感じ方を持たせられるように工夫している。また、二次元コードから動画を観ることができ、製作のイメージを膨らます工夫がされている。 ・日本文教でも同じように児童が多く出ており、吹き出しのつぶやきから見方・感じ方をもたせるように工夫されていた。 ・日本文教は、中学校や生涯学習との関わりのコーナーがあった。開隆堂では、海外の伝統文化とのつながり表すコーナーがあり、図画工作の学びをこれからの生活に広げていく工夫がされていると感じた。
委員 B	
委員 A	
委員 E	

会長	<p>図画工作については以上でよろしいか。</p> <p>【全委員承認】</p>
会長	<p>次に、家庭について御意見を願います。</p>
委員 E	<ul style="list-style-type: none"> 家庭科は技能面において個人差が生じやすいことを考えると、調理実習や製作実習の過程が動画で見られるのは重要であると感じた。
委員 D	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の写真も大きく載せてあり、手順や実習の留意点についてもわかりやすくなっていると思う。
委員 A	<ul style="list-style-type: none"> 子供によっては経験の差がある。開隆堂では、原寸大で野菜の切り方の目安が示されているので、児童もどのくらいの大きさで切ったらよいか、しっかりとしたイメージをもって実習を行うことができると感じた。
委員 C	<ul style="list-style-type: none"> SDGsや実際の生活につなげるような資料や活動場面が多く、学校での学びを将来や普段の生活につなげるような視点でも学習が構成されていると感じた。
委員 B	<ul style="list-style-type: none"> 東京書籍では、実際の生活へのつながりを意識するために、単元の導入で身の回りや身近な事例について話合う活動が設定されており、課題が明確になるような工夫があると感じた。
会長	<p>家庭については以上でよろしいか。</p> <p>【全委員承認】</p>
会長	<p>次に、保健について御意見を願います。</p>
委員 C	<ul style="list-style-type: none"> 単元のはじめに「学習の目標」や「ゴール」が書かれており、児童が各単元でのゴールを意識し、1 単位時間のめあてもゴールに繋がる流れになっており、主体的・対話的で深い学びのさらなる実現ができるような流れになっていると感じる。
委員 A	<ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって健康を保持増進する資質・能力を育成するための工夫では、子供たちの実生活に基づき、自分事として捉えられるような工夫がされていると思った。大修館では、学習内容から日常生活へのつながりや体験談、相談例等からの学びは、これからの生活に大きく生かすことができるように感じる。
委員 E	<ul style="list-style-type: none"> 大修館では、「学習をふりかえってみよう」で、本時で学んだことを活用し、未来の自分に生かすことができる学習過程になっている。
委員 D	<ul style="list-style-type: none"> 大日本は、「いかそう」という項目を必ず設け、学んだことをこれからどのように生かすかを考えさせるように工夫している。
委員 A	<ul style="list-style-type: none"> 資料等を活用して児童の自発的な学習を促すような工夫がされているのがよい。イラストや写真が豊富で見やすく、イラストには吹き出しのポイントが書かれており、どのように学習を進めればよいのかがわかりやすいのがよい。
会長	<p>保健については以上でよろしいか。</p>

	【全委員承認】
会長	次に、英語について御意見を願います。
委員 C	<ul style="list-style-type: none"> ・学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫では、職業や自分の将来について考えを深めることができたり、自分の考えを伝え、質問に対して答えたりできるような工夫がされていて、以前よりも充実しているように感じる。 ・職業や将来についての話題も出たが、外国語の授業のなかで、キャリア教育についての理解も深めながら、学習できるのはとてもよい。外国語、総合的な学習の時間、キャリア教育等、教科横断的な視点で教育課程が工夫できれば深い学びにつながる。 ・開隆堂【Junior Sunshine】は、身近なところから将来の夢へと広がり、子供たちも学習しやすいと感じる。 ・国際理解についての学習を深めることもできると感じる。啓林館【Blue Sky】は、世界で活躍する人を通して、考え方を学ぶことができる工夫がされている。 ・イラストが現代風になり、子供たちの興味・関心を引くような工夫がされている。全体的に教科書サイズも大きくなり、写真が増えたのもわかりやすくよい。 ・教科書の色づかいも教科書によって特徴があるように感じる。光村図書【Here We Go】、啓林館【Blue Sky】は色鮮やかでインパクトがある。逆に三省堂、【CROWN Jr.】は絵の色が薄く、目に優しいように感じる。
委員 A	
委員 E	
委員 B	
委員 D	
委員 A	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の色づかいも教科書によって特徴があるように感じる。光村図書【Here We Go】、啓林館【Blue Sky】は色鮮やかでインパクトがある。逆に三省堂、【CROWN Jr.】は絵の色が薄く、目に優しいように感じる。
会長	英語については以上でよろしいか。
	【全委員承認】
会長	次に、道徳について御意見を願います。
委員 C	<ul style="list-style-type: none"> ・現代的な課題などの題材として「いじめ」が多く取り上げられている。「いじめ」や「いのち」を最重要テーマとしている教科書が多い。日文については、「いじめの防止」が最も重要なテーマとして、いじめの事象だけでなく、多様性への理解や人間関係などを取り入れたユニットが設定されている。 ・学研については、いのち、多様性、キャリアの3つのテーマでユニットがあり、現代的テーマでよいと思う。その中でも特に、いのちの教育を土台に、いじめ防止の教材が配置されているように感じる。 ・光村は、いじめ問題について、ソーシャルスキルトレーニングなど具体的な活動の中で考えらるるように工夫されているように感じる。 ・それぞれの教科書でフォントの違いはあるものの、すべての教科書会社でユニバーサルデザインフォントにしていたり、カラーユニバーサルデザインを使用したりするなどの配慮がみられてよい。 ・非認知能力の育成が注目されていて、本市での研究テーマにな
委員 B	
委員 A	
委員 D	
委員 E	

<p>会長</p>	<p>っている。光文では、発達の段階に応じたレジリエンスコラムで自己肯定感を高めようとしている工夫がみられる。</p> <p>道徳については以上でよろしいか。</p> <p>【全委員承認】</p>
<p>会長</p>	<p>以上、12種目の教科書についての協議が終了した。</p>
<p>会長</p>	<p>これより、投票による選定に入る。 ここから先については、非公開とする。傍聴者の方は、退席をお願いします。</p> <p>(傍聴者 退席)</p>
<p>会長</p>	<p>以上で、選定を終了する。 事務局は傍聴人を中にお願います。</p> <p>(傍聴者 入場)</p>
<p>会長</p>	<p>続いて、事務局より事務連絡をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>今回の選定委員会の選定を受け、今月の定例教育委員会にて令和6年度使用小学校教科用図書が採択され、県教育委員会へ報告することとなっている。 その後、各学校へ採択結果を通知したいと思う。</p>
<p>会長</p>	<p>質問、意見はあるか。</p> <p>【質問、意見なし】</p>
<p>会長</p>	<p>皆様の御協力により、円滑に終了することができた。これで議長 の任を解かせていただく。</p>
<p>司会</p>	<p>会長、円滑な議事進行に感謝申し上げます。</p> <p>以上をもちまして、令和5年度 第3回第19採択地区教科用 図書選定委員会を終了する。</p>